

press release

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

2017年12月7日
PRESS-17-39

「2017年度日本小児内分泌学会未来開拓研究助成」・ 「2017年度日本小児内分泌学会藤枝賞」受賞者決定のお知らせ —小児内分泌分野の先駆的研究の推進と研究活動の成果を社会へ還元—

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社(代表取締役社長:オーレ ムルスコウ ベック、本社:東京都千代田区)は、弊社が後援している、「2017年度日本小児内分泌学会未来開拓研究助成」・「2017年度日本小児内分泌学会藤枝賞」の受賞者が、このほど決定されたことをお知らせします。本賞は、日本小児内分泌学会が長年行っている小児期の成長・発達・成熟に関する基礎的・臨床的研究事業の一環として創設されました。ノボ ノルディスク ファーマは、その趣旨に賛同し同事業を支援しています。

「2017年度日本小児内分泌学会未来開拓研究助成」・「2017年度日本小児内分泌学会藤枝賞」については、本年9月29日に大阪で開催された第51回小児内分泌学会総会において受賞者が発表され、授賞式が行われました。

「2017年度日本小児内分泌学会未来開拓研究助成」受賞者一覧(8名、50音順、敬称略)

天野 直子	慶應義塾大学医学部小児科学教室
有安 大典	熊本大学生命資源研究・支援センター疾患モデル分野
岡田 賢	広島大学大学院医歯薬保健学研究科小児科学
木村 武司	大阪大学大学院医学系研究科小児科学
伊達木 澄人	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学
中村 明枝	北海道大学病院小児科
蜂屋 瑠見	東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科
森 潤	京都府立医科大学小児科

「2017年度日本小児内分泌学会藤枝賞」受賞者(敬称略)

浦上 達彦	日本大学医学部小児科学系小児科学分野
-------	--------------------

日本小児内分泌学会未来開拓研究助成について

日本小児内分泌学会は、小児期の成長・発達・成熟を含む小児内分泌学に関する多種多様な疾患の診断・治療ガイドラインの整備を進めるとともに、近年の分子生物学的解析手法をいち早く取り入れ、これらの発症機序に関する先駆的な成果を世界に発信しています。「日本小児内分泌学会未来開拓研究助成」は、今後さらにこれらの研究を推進し、医学的知識・技術の進歩を図りつつ、研究活動の成果を社会に還元していくことを目的として2015年に創設されました。

詳細は、以下の日本小児内分泌学会研究助成のページをご覧ください。

<http://jspe.umin.jp/kakusho/josei.html>

日本小児内分泌学会藤枝賞について

日本小児内分泌学会藤枝賞の受賞対象者は、国際的活動、教育及び指導、基礎または臨床研究の項目のうち、1 つ以上の項目において数年以上にわたり多大な貢献をした方です。ノボ ノルディスク ファーマは、本賞の趣旨に賛同し、同事業を支援しています。

詳細は、以下の日本小児内分泌学会 学会各賞のページをご覧ください。

<http://jspe.umin.jp/kakusho/index.html>

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社は、デンマークに本社を置くグローバルヘルスケア企業であるノボ ノルディスク社の日本法人です。ノボ ノルディスク社はインスリンの発見から間もない 1923 年にインスリンの製造販売を開始し、以来 90 年以上にわたり糖尿病治療に必要な革新的な医薬品やデリバリーシステムの開発を通じ糖尿病ケアの革新をリードしてきました。また、糖尿病に加え、成長ホルモン療法および血友病においても、それぞれの製品領域をリードしています。ノボ ノルディスク社は現在 77 カ国に 41,700 人の社員を擁し、製品は 165 カ国以上で販売されています。日本法人は 1980 年に設立され、それぞれの製品領域をリードしています。